

技術概要書（様式）

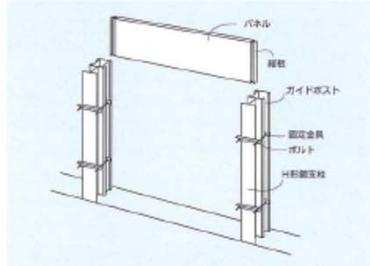
※別紙2

技術分類	安全・防災 維持管理 環境 コスト ICT 品質 （該当分類に○を付記）		
技術名称	パネル式防護柵	担当部署	福岡支店 技術課
NETIS登録番号	KT-080015-V	担当者	住吉 哲暢
社名等	株式会社エムオーテック	電話番号	092-283-0380
技術の概要	<p>1. 技術開発の背景及び契機</p> <p>従来工法は、H鋼支柱に鋼矢板を溶接していたので、手間と時間がかかっていた。</p> <p>2. 技術の内容</p> <p>H鋼支柱に専用の金具・パネルを使用する事により、設置・撤去の施工性を向上しました。</p> <p>3. 技術の効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施工性が大幅に向上し工期の短縮が可能です。 ・パネルと支柱の連結性が高く、落石の衝突エネルギーを吸収できます。 ・設置撤去に溶接等の特殊な技術を必要とせず、使用材料の破損・廃棄物の発生も少なくなります。 ・基礎形状の選択により、様々な施工現場にも対応できます。 <p>4. 技術の適用範囲</p> <p>崩落災害の発生時や法面工事</p> <p>5. 活用実績</p> <p>国の機関 0 件（九州 0件、九州以外 0件） 自治体 0 件（九州 0件、九州以外 0件） 民間 0 件（九州 0件、九州以外 0件）</p> <p>公共事業 多数</p>		

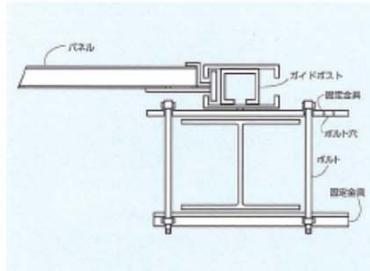
6. 写真・図・表

パネル式防護柵設置の施工手順

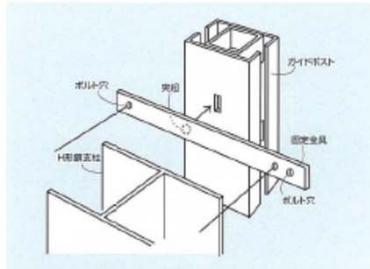
●パネル式防護柵の施工イメージ図



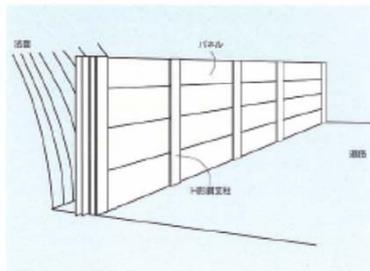
H形鋼支柱に、ガイドポストを専用固定金具で取り付け、上からパネルを差し込みます。



H形鋼支柱とガイドポストの取り付け断面図
(専用固定金具で挟むため、杭打ちの誤差が吸収できます)



H形鋼支柱に取り付けるガイドポストの略図

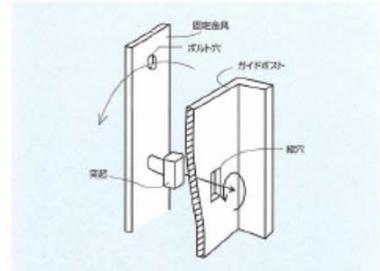


取り付け完了イメージ

●施工写真



作業の状況・高所作業車使用



専用固定金具の取り付け使用イメージ
金具の突起を差し込んで使用します



H形鋼支柱への取り付け状況



パネル式防護柵の設置状況

パネル式防護柵を設置する場所により支柱の基礎形状を選べます



●H形鋼支柱打ち込み基礎



●コンクリートブロック基礎



●山留材組み立て基礎

法面の高さ、想定する落石の大きさ、交通量、設置可能ヤード等から基礎の形状を選択します